



(写真) ケーアイ工業

Beパレットふじ 事業者支援事業 活動紹介 (7) キッチンカー製造販売事業の販路拡大支援

静岡県富士市 富士市地域産業支援センター事業者支援業務委託事業

事業概要

有限責任監査法人トーマツ（以下、トーマツ）は、富士市産業支援センターの新たな運営委託先として、静岡県富士市（以下、富士市）より令和3年度に続き、「令和4年度富士市地域産業支援センター事業者支援業務委託事業」（以下、本事業）を受託しました。

本事業では、新たに設置された富士市地域産業支援センター（以下、Beパレットふじ）に、トーマツは知財、創業、IT・DXをはじめとした専門スキルを有する人材を常駐で配置し、地域産業を担う市内中小企業等が抱える経営上の多種多様な課題解決をワンストップで支援します。

また、富士市内外の産業支援機関との連携を積極的に図り、市内中小企業等への伴走型支援や企業間マッチングを効果的に実施します。売上向上といった事業成長や経営効率化だけでなく、起業・創業についても積極的に促進することで、富士市の産業振興および地域活性化に貢献します。

キッチンカー製造販売事業の販路拡大支援

静岡県富士市にあるケーアイ工業株式会社は、1983年創業で40年にわたり金属加工および建築構造物製作を中心に高品質の製品を提供してきた企業です。同社の強みである金属加工の技術を多様なニーズに活用すべく、2022年11月よりニーズに応じたカスタマイズ可能なキッチンカーBOXの製造販売事業を開始しました。また、同市にあるLITTLE L(リトルエル)は、2021年3月に富士市にコワーキングスペースとして開業した事業者であり、コロナ禍において需要が増加したキッチンカーのデザインを手掛けています。

2022年10月よりケーアイ工業株式会社の相談が始まり、BeパレットふじではLITTLE L(リトルエル)を交えて潜在的顧客へのアプローチ手法に関するディスカッションや、同社のキッチンカーを体験できるイベントの企画・開催を支援しました。2023年1月に開催したイベントでは、100名以上の方にご来場いただき、9件の見積依頼および1件の新規受注の獲得に至りました。（2023年4月13日時点）

支援センター情報

Beパレットふじ

事業内容

- ✓ 市内の事業者や市内で起業を希望する人を対象に伴走型支援を行う相談窓口である
- ✓ IT/DX導入、工業系技術に関する相談や、企業訪問による支援も実施し、多面的に事業者へアプローチしている



企業情報



ケーアイ工業株式会社

事業内容

- ✓ 1983年11月創業の金属加工メーカー
 - ✓ 近年、屋根・外壁・内装、キッチンカーも手掛けるなど、ニーズの多様化に対応した製造サービス業を目指した経営を行っている
- 所在地：〒419-0202 静岡県富士市久沢84-1 TEL：0545-72-2735
Email：eigyo@ki-corp.co.jp HP：<https://www.ki-corp.net/>

所在地：〒417-0058

静岡県富士市永田北町3-3
富士市立中央図書館分館2階
TEL：0545-52-6777

Email：sangyou-center@ex.city.fuji.shizuoka.jp
HP：<https://be-palette-fuji.com/>



LITTLE L(リトルエル)

事業内容

- ✓ 2021年3月に富士市永田町にコワーキングスペースとして開業
 - ✓ ライフデザインをキーワードに、起業副業のビジネスサポートや出会い・ウェディング、キッチンカーデザイン等、様々なサービスを提供している
- 所在地：417-0055 静岡県富士市永田町1-15 中村ビル201
Email：ritorueru@gmail.com HP：<https://ritorueru.com/>

ケーアイ工業株式会社のシーズ

- ▶ 創業から40年以上積み上げた金属加工および建築構造物製作の実績があり、技術の熟練者による精密加工や最新鋭の設備を活用した金属のレーザー加工に強みを持つ
- ▶ 断熱材と外壁・内壁を一体化させたオリジナルステンレスパネル（実用新案登録済み）を開発し、高い断熱性で気温変化の影響を受けにくく、軽くて強い高品質な製品の提案が可能である
- ▶ コロナ禍において静岡県内でもキッチンカーを含む移動販売需要が高まっている中で、静岡県にある専用自社工場（hacobo factory）でキッチンカーの企画・製造・販売・アフターメンテナンスまで一貫して行うことができる新規事業を立ち上げ、2022年11月から販売を開始した

▼ ケーアイ工業「hacobo」



（写真）ケーアイ工業株式会社

事業化における課題

- ▶ ターゲット顧客やビジネスモデルの明確化
 - ・競合との差別化、ターゲット顧客の仮説を深掘りし、想定顧客に向けたアクションを整理する必要がある
- ▶ 地域のキッチンカー関連事業者との連携
 - ・新規ビジネスを拡大していくためには、地域をリードする事業者との連携が必要である
- ▶ キッチンカー製造販売事業の知名度向上
 - ・同社は金属加工業のイメージが強く、キッチンカーを製造・販売していることを広く周知する必要がある
- ▶ 受注に向けた販売促進
 - ・同社は金属加工を主としたBtoBビジネスが主であることから、キッチンカーを求める顧客（Consumer）との接点が少ないため、製品の魅力をアピールする場を創出し、見込客を増やしていく必要がある

▼ キッチンカー体験会開催



（写真）ケーアイ工業株式会社

本事業の支援によるソリューション

- ▶ ターゲット顧客やビジネスモデル等の仮説整理
 - ・顧客仮説の設定アドバイスを行うとともに、顧客に向けた効果的なアプローチ方法についてアドバイスを実施した
- ▶ LITTLE L（リトルエル）との協業マッチング
 - ・富士市でキッチンカーデザインを手掛ける事業者LITTLE L（リトルエル）とのマッチングを支援し、キッチンカーを活用した起業に関する勉強会等や、キッチンカーデザインの協業体制構築を支援した
- ▶ キッチンカー体験会イベントの企画・開催支援
 - ・ケーアイ工業株式会社主催、LITTLE L（リトルエル）およびBeパレットふじの協力のもと、キッチンカーにより創業を目指す方に向けてキッチンカービジネスに関する勉強や体験ができるイベントを企画し、2023年1月29日に開催した
 - ・Beパレットふじが過去に対応したキッチンカー関連相談者へのご案内や、イベント当日の相談ブース設置等により、イベント来場者は計100名以上を達成した
 - ・Beパレットふじによる地元新聞社への声掛け等により、当イベントが新聞記事として2社に掲載された
 - ・ケーアイ工業はイベント来場者の中から、9件の見積依頼および1件の新規受注を達成した（2023年4月13日時点）
 - ・新規受注案件ではLITTLE L（リトルエル）によるデザインとケーアイ工業株式会社による製造のコラボレーションが実現した



（チラシ）LITTLE L（リトルエル）

今後の事業展開

- ▶ キッチンカーの更なる販路拡大および生産体制の強化
- ▶ キャンピングカー等への応用展開



ケーアイ工業株式会社
代表取締役
稲葉氏

Beパレットふじの皆様やコーディネーターの酒井様から拡販開拓のアイデアやリトルエル様をご紹介いただき、自社だけでは実現できなかったイベントを開催することができました。事業において販路開拓が課題でしたが、イベントにより受注や多くの引き合い獲得の成果があり、販路開拓に繋がりました。引き続きご支援のほどお願い致します。

キッチンカー事業は可能性がある反面、老舗業者が存在せずオリエティに課題を感じていました。ケーアイ工業様をご紹介頂けたことで商品の技術力が高まっただけでなく、同じ地域でサポートできる体制が整い、顧客の安心感にも繋がったのではないかと感じています。良いご縁をお繋ぎいただき本当に感謝しています。

社長と初めてお会いし、新規事業としてキッチンカー製造販売事業を展開したいとお伺いした時、センターでもキッチンカーを利用した起業相談が多かったため、「これだ！」とマッチングイベント構想が頭に浮かんだことを覚えています。私の提案に対し社長が即断していただき、イベントも見事ニーズと合致して集客、契約に繋がったこと、我が事のようにうれしいです。今後も契約成約数が増えていくように応援します。

キッチンカーの新規受注おめでとうございます。新規のキッチンカー事業が、地域の飲食関連事業者等のニーズにフィットし、多くの価値を生み出すことを祈っております。



LITTLE L（リトルエル）
早川氏



Beパレットふじ
センター長



有限責任監査法人トーマツ
Beパレットふじ
酒井コーディネーター

連携支援機関



富士市商工会



静岡県よろず支援拠点

有限責任監査法人トーマツ

リスクアドバイザー事業本部 ガバメントアンドパブリックサービス
富士市地域産業支援センター事業者支援業務委託 事務局
増山達也 近藤真吾 上田芳晴 堀剛郎 酒井昭弘 高原すずか

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ グループ 合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約30都市に約1万7千名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人（総称して“デロイトネットワーク”）のひとつまたは複数の指しします。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバーファームおよび関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体であり、第三者に関して相互に義務を課すまたは拘束させることはありません。DTTL および DTTL の各メンバーファームならびに関係法人は、自らの作為および不作為についてのみ責任を負い、互いに他のファームまたは関係法人の作為および不作為について責任を負うものではありません。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における 100 を超える都市（オーストラリア、バンコク、北京、ベンガルール、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、ムンバイ、ニューデリー、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務、法務などに関連する最先端のサービスを提供する Fortune Global 500® の約 9割の企業や多数のプライベート（非公開）企業を含むクライアントに提供しています。デロイトは、資本市場に対する社会的な信頼を高め、クライアントの変革と繁栄を促し、より豊かな経済、公正な社会、持続可能な世界の実現に向けて自ら率先して取り組むことを通じて、計測可能で継続性のある成果をもたらすプロフェッショナルの集団です。デロイトは、創設以来175年余りの歴史を有し、150を超える国・地域にわたって活動を展開しています。“Making an impact that matters”をパーパス（存在理由）として標榜するデロイトの約415,000名の人材の活動の詳細については、www.deloitte.com をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するものであり、DTTL、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人が本資料をもって専門的な助言やサービスを提供するものではありません。皆様の財務または事業に影響を与えるような意思決定または行動をされる前に、適切な専門家にご相談ください。本資料における情報の正確性や完全性に関して、いかなる表明、保証または確約（明示・黙示を問いません）をするものではありません。また DTTL、そのメンバーファーム、関係法人、社員・職員または代理人のいずれも、本資料に依拠した人に関係して直接または間接に発生したいかなる損失および損害に対して責任を負いません。



Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited